

# スト支援の輪、全国に広がる！

## 当面する 闘争スケジュール

6/5 家族会「連続講座」(第1回)

・テーマ「子供の教育と戦争について」

・講師 土屋 さくさん  
日本婦人会議  
千葉県会議員  
千葉県会議員

・13時～ 動力車会館

6/5 北富士現地集会

6/6 拡大支部代表者会議

動力車会館 18時～

6/7 清算事業団  
地労委闘争  
14時30分 千葉駅前  
集合

労戦統一問題も、現場では大きな問題となつて

— 鉄道労連解体は全労働者の課題 —

各地、各産別の労働者は敵の攻撃に、なんとか必死に反撃しようとしています。とくに教育労働者に対する攻撃はすさまじいものがあります。教組の労働者はどこに行つてもあたたかく迎えてくれ、自分たちも動労千葉のようにたたかいたいの声が圧倒的です。自治労や全通、さらには民間でも組合つぶしを始めとする攻撃とあたたかっています。

— たたかう者の心は共通 —

物販運動は今季で五回目のとりくみになりますが、回を重ねるごとに、着実に全国の労働者の間に浸透してきています。

物販運動は今季で五回目のとりくみになりますが、回を重ねるごとに、着実に全国の労働者の間に浸透してきています。

物販運動は今季で五回目のとりくみになりますが、回を重ねるごとに、着実に全国の労働者の間に浸透してきています。

物販運動は今季で五回目のとりくみになりますが、回を重ねるごとに、着実に全国の労働者の間に浸透してきています。

動労千葉の物販オルグ団が全国に出発して、一ヶ月がたちましたが、帰葉するオルグ団

から各地の感動と前進する物販運動が伝えられています。

— ストライキ決起におどろき —

おり、戦争に向かう敵の攻撃に労働者は不安をもち、たたかう方針をもとめていることがわかります。なかでも、動労松崎・鉄道労連への怒りを、どんな産別の労働者も共通に語り、本当に怒りが渦まいています。

◆◆◆

長期波状ストライキをたたかいぬいて、「四・一体制」を粉碎し、鉄道労連を解体していくかなければならぬことを実感しました。

協販部へのおたより

5・22 三里塚集会に参加し、布施さんから5・18、20のストライキのことを聞き、感動しました。また、集会で買った中野さんのパンフレットは帰りに一気に読み、なぜか目頭が熱くなってしましました。

私の組合の日教組をはじめ、多くの労働組合が屈服に屈服を重ね、私たち組合員は闘いたいのに闘いの道を閉ざされ、怒りにたえない毎日です。が、そのような中で、中野さんの話しあは労働者魂というものを「そうだ、これが労働者なんだ」というものを腹の底から感じさせるものです。ぜひ多くの人に推めたいと思いました。弾圧は厳しいでしょうが、ここから労働者階級のたたかいは始まると思います。がんばってください。

(一教育労働者)

物品販売オルグ報告

1988.6.2  
No.2828

国鉄千葉動力車労働組合  
千葉市要町二一八（動力車会館）  
(鉄電)二九三五六・(公衆)〇四七二(22)七二〇七

日刊  
動労千葉